

Hokkaido University Institute for the Advancement of Higher Education

ニュースレター



北海道大学 高等教育推進機構

Newsletter No. 120

ラーニングサポート室2020年度活動報告 (3ページ)

2021年度夏季休暇における「全学インターンシップ」

(国内)の実施に向けて (13ページ)

経済同友会と連携した長期インターンシッププログラムの実施 (14ページ)

(詳しい目次は裏表紙にあります)

巻頭言 FOREWORD

全学教育部長就任にあたって

全学教育部長 佐々木 啓

寶金新総長の就任にともなう北大全体の組織体制の刷新により、昨年10月から全学教育部長を仰せつかっております文学研究院の佐々木啓でございます。私は、本学文学部卒業後、本学大学院文学研究科博士課程を中退し、1985年に文学部の助手に就任いたしました。その後、いったん他大学に転出いたしました。2002年8月から母校に戻り、現在に至っております。以来、全学教育におきましては、責任部局である文学部に所属する者のノルマとして、主題別科目の「思索と言語」の講義などを中心に、毎年1コマ以上の授業を担当してきました。

私は、北大出身ですので、本学のいわゆる「教養部」の授業を懐かしく思い出します。私が新入生だったのは1979年ですので、今日の「全学教育部」がかつての「教養部」とは大きく異なっていることをま

さに実感いたします。「教養部」は解体され、その後「全学教育」が制度化され、さらに「総合教育部」の発足へと移り変わったわけですが、その間の経緯は、ちょうど私が北大を離れていた時代ですので、あまり詳には承知しておりません。しかし、教員組織の改組や全学教育体制の構築、さらに総合入試の導入などにもなって、多くの難題を解決してこなければならなかった事情については仄聞しております。

私自身、継続して全学教育に携ってきましたが、全学教育全体を見渡す立場に就いたのは初めてです

ので、北大における全学教育の理念の重要性やその具現化について認識を新たにしているところです。自らが新生生だった頃を思い返すと、いわゆる「教養」の授業は、学部へ移行する前の準備段階だとしても、半ば形式的なものと考え、あまり重視していません。私は、早くから学部で自分が学びたい専門を心に決めておりましたので、そのぶん「教養課程」の授業にはあまり熱心に取り組んでおりませんでした。しかし、こうして現在の全学教育全体を見渡す立場になりますと、私が学生だったころに比べ、現在の「全学教育」は、よほど体系的に編成されており、大学全体の教育においてもますます重要な位置づけとなっていることが理解できます。

全学教育科目は、北大の全部局による協力体制のもと、1学期、2学期を合わせると年間1600を優に超える授業が提供され、履修する学生の延べ人数は3万人以上にもなる巨大なシステムです。授業一コマの人数も、十数名から数百名まで、また、それらの内容のみならず、演習や通常の講義から、実際に船に乗り込んで行なう集中形式の実習など、形態においても実に多様な授業が展開されております。往時の「教養科目」に比べると、とりわけ、国際交流・国際化を意識した科目や実社会との連携を重視した科目などの充実が目につきます。このような北大の「全学教育」は、学生にとっては非常に恵まれた教育制度であると言えますが、全体を運営する全学教育部の作業は、教員はもちろん事務方においても、かなり難儀なものであることは間違いありません。

昨年令和2年度は特に、新型コロナウイルス感染症拡大により、全学教育の展開にあたり、これまでに経験したことのないドラスティックな対応を迫られました。私が就任いたしましたのは10月でしたので、すでに新型コロナウイルス感染症拡大に対応して、さまざまな施策を講じた授業が1学期に展開されたあとでした。年度当初には、この未曾有の事態に急遽対応しなければならなかったわけですから、それぞれの授業をご担当の先生方、事務の方々、ま

たそれらを取りまとめられた前任の白木沢全学教育部長、皆様のご苦勞は如何ばかりだったかと推察いたします。そのような皆様のご尽力により、昨年令和2年度は、全学教育部の教務としては、例年と比べても大過なく終えられたと考えております。

しかしながら、たとえば、遠隔授業の実施などにより、各教室に備え付けの出席確認システムを用いることができなかつたために、欠席の多い学生の確認が機械的に行なえず、そのような学生たちへの対応が難しいといった問題も生じております。

いずれにいたしましても、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況のなかで、新たな年度を迎えるにあたり、いろいろと考えなければならぬことは未だいくつもあり、引き続き緊張すべき状況は続いております。今年令和3年度については、「対面授業とオンライン授業の二者択一や優劣の問題ではなく、それぞれの利点を多様な授業形態、教育内容、教育手法に応じて活かし、『新型コロナウイルス感染症への対応が当面続くことを前提とした教育』と『コロナ禍にかかわらずオンライン教育の有効性を活かした新たな教育』の両立を図りながら授業を実施する」という方針が、山口理事（教育担当）・副学長名で出されております。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大にともない、今までとは大きく異なる授業形態や方法を迫られ、厄介で不都合な面も多かったわけですが、同時に、新たなテクノロジーを用いた授業の可能性を実感することができたのも事実でありましょう。すでに存在していたにもかかわらず、私自身がELMSを用いることに習熟したのは、皮肉にも「コロナのおかげ」ということになります。この度の新型コロナウイルス感染症は、各方面にとって大きな災いと困難をもたらしたわけですが、今後は、感染蔓延下、そしてコロナ後を見通した柔軟な対応と果敢な挑戦が求められると思われまます。

私も、与えられた役割に即して微力ながら力を尽くしていく所存でございますので、皆様、どうかご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

高等教育推進機構 Institute for the Advancement of Higher Education

ラーニングサポート室2020年度活動報告

高等教育研修センターラーニングサポート部門（通称ラーニングサポート室，LSO）は2020年12月より特定専門職員4名を特任助教として職務転換を行うことにより，学生たちのより本質的な学びの支援を行なっていきます。その目的は，学生たちが生きがいを見つけ，その実現のために主体的かつ協働的に学んでいけるよう支援することです。

そのため，LSOでは，総合入試入学者の学部・学科等への移行，および学部別入学者の学科分属における進路選択支援に加え，学生の主体的な学習を支援する学習サポート等の学習支援，そしてそれらの実績等を調査・分析することで総合入試制度に資する情報を提供しています。

進路選択支援の内容は，学部・学科等の選択に関する相談（進路履修相談）の対応や情報の提供のほか，指導経験豊富な本学教員から構成されるアカデミック・アドバイザーによる相談の仲介や，個別進路相談会の企画，実施等です。加えて，進路選択の資料として北海道大学の12の学部の研究キーワードを掲載したアカデミック・マップの作成と配布を行っています。

学習支援としては，学習を進めることに困難を感じている学生が，大学院生チューターに対して個別に相談する学習サポート，および学習を進める上で必要な教材を開発，作成し，配布しています。それらに加え，留学生チューターを交えてゼミ形式で英会話をする英語コミュニケーションや，学習のスキルアップを目指したスタディ・スキルセミナーを北海道大学附属図書館と共催で開催しています。

また2020年度からは，高等教育研修センターファカルティディベロップメント（FD）部門から引き継ぐ形で，ティーチングアシスタント（TA）及びティーチングフェロー（TF）を対象とする研修の実施を担当することになりました。

以下に，2020年度の活動（表1 2020年度の取り組み状況）ならびに他組織等との連携事業活動について報告します。

表1 2020年度の取り組み状況

支援内容	実績*
進路選択・履修相談	利用者数：758人
学習サポート （個別学習相談）	利用者数：531人
学習サポート談話会	利用者数：63人
物理のコツ	プリント配布数：2230枚
	ウェブ閲覧数：5023回
統計学のススメ	プリント配布数：1150枚
	ウェブ閲覧数：1575回
北大生の質問箱	ウェブ閲覧数：4547回
英語コミュニケーション	利用者数：80人
スタディ・スキルセミナー （LSO担当分）	動画閲覧数：1943回

*利用者数は延べ人数を表す。

○進路選択支援

例年の進路履修相談では，予約不要の対面形式での相談，問い合わせに随時対応していましたが，2020年度は新型コロナウイルス感染症対策のため，時間を限定し，予約制のオンラインビデオ形式による対応と，LSOのホームページの問い合わせフォームからメール形式で質問を受け付ける対応を併用する方式を採用しました。進路履修相談の延べ利用件数は，758件でした。

毎年9月と2月に開催される学部・学科等紹介の企画としてアカデミック・アドバイザーによる個別進路相談会，およびスタッフによる相談会をそれぞれオンラインビデオ形式で実施しました。「自分の興味のある学問を学べる学部はどこか?」，「研究室選びで迷っている」といった相談が学生から寄せられましたが，アカデミック・アドバイザーの経験に裏付けられた助言や，スタッフからは制度に関する情報等を相談者に対して提供できたと思われま。あわせて，学部別時間割ポスターをLSOのMoodleにオンデマンド形式で掲載しました。9月，2月ともに多くのアクセスがあり，進級先の学部・学科での授業に対する関心の高さが示されました。

アカデミック・マップは、年度毎に研究キーワードの見直しを行っており、各学部の教員や関係者に協力を仰ぎながら、研究キーワードを更新した最新版を作成しました。2021年度は、それまでの冊子体を廃止し、電子媒体のみの配布に変更されます。アカデミック・マップ電子版は、LSOのホームページからいつでもダウンロードできます。

○学習サポート

例年の学習サポートでは、事前予約不要の対面対応で、学生からの学習に関する質問や相談に対応してきました。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、従来の対面による個別学習相談を取りやめ、オンラインビデオ形式による学習相談に切り替えました。それに伴い、オンライン学習相談は予約制としました。オンライン制と予約制にしたことにより、学習サポートへのハードルが上がってしまったためか、2020年度は利用者数が伸び悩み、延べ利用者数が531人と2019年度の4分の1程度にまで落ち込みました。一方、1回あたりの相談時間は例年の1.3倍程度に伸びており、1回の相談で学生が例年より多くの質問を持ち込んでいたことがわかりました。また、学習法への助言や教科書等の解説に関する相談の割合が増加するといった、例年とは異なる学生の様子が見て取れました。

授業のオンライン化のために互いの交流が少なくなってしまう学生同士の交流の機会を作るため、大学院生チューターを司会とした「学習サポート談話会」を、11月から2月に不定期で全7回開催しました。オンライン談話会の開催はLSOとしても初めての取り組みでしたが、参加者からは概ね好評で、延べ63人の学生が参加しました。また、談話会に参加した学生はほとんどが普段学習相談を利用していない学生でした。この点は、今後の学修支援の新たなニーズの開拓に繋げていこうと考えています。

○学習資料

例年、資料配布型学習支援として物理学および統計学に関する学習資料である「物理のコツ(全29回)」と「統計学のススメ(全5回)」を学内にて配布してきましたが、2020年度当初は学生の入構が制限されていたため、6月よりオンラインでの配布を開始しました。また、図書館の利用が制限されていたこ

とや、1学期の全学教育科目が原則としてオンラインでの実施となったことで、特に新入生にとっては日々の学習に必要な参考資料等の入手が難しくなることが想定されました。そこで、学習サポートを担当している大学院生チューターの協力のもと、数学、物理学、化学、統計学の4科目についての学習資料「北大生の質問箱」シリーズの作成を行いました。扱うテーマは例年学習サポートに多く寄せられる質問内容の解説を中心として、4科目合計で29本の学習資料を作成しました。「物理のコツ」、「統計学のススメ」と合わせてLSOのMoodleページにおいて全学部学生を対象として公開した結果、計11,145回閲覧されました。

○各種セミナー

2020年度の英語コミュニケーションは、新型コロナウイルス感染症対策によりオンラインビデオ形式で開催しました。1学期の授業開始が遅れた影響で6月からの開始となり、実施回数は通常よりも少ない10回でした。一方、2学期はほぼ通常通り開催することができたため15回実施することができました。延べ参加人数は合計80人で、人数こそ2019年度よりも少ないですが「決まった人と深い会話ができた」等の感想も聞かれ好評でした。

また、附属図書館と共催のスタディ・スキルセミナーのうち、ラーニングサポート室が担当したテーマについては、動画教材を作成し、オンデマンドコンテンツとして学生がいつでも視聴できるようにしました。各学期のはじめに実施していた例年と比較して、「レポートの書式と引用」および「論述型レポートの書き方」については学期末に繰り返し視聴されており、オンデマンドコンテンツの長所が活かされていました。

○データ分析

例年実施しているアドミッションセンター主催の学生アンケートは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて従来のマークシート方式での実施が困難となり、期間途中でMoodleを用いたウェブアンケート方式に切り替える事態となりました。実施方式の切り替え、およびデータ統合や集計・分析についてLSOが担当し、報告書はアドミッションセンター企画運営会議に報告されました。

各年次アンケートの回答率は次の通りでした。新入生：76.1%，2年次：28.1%，3年次：25.3%，4年次：23.1%，5年次：28.4%。

2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて本学でもオンライン授業が導入されました。特に1年生においてはこの影響が大きいことが想定されたため、その状況を調べることを目的として、7月10日から17日の日程で本学一年生を対象に、授業課題に関するアンケート調査を実施しました。アンケート調査では、1,800を超える回答が寄せられ、その結果を本学学生および北海道大学の全学教育科目担当教員に報告しました。

また、このアンケートを発展させる形で、2020年12月～2021年3月に高等教育推進機構と総合IR室が共同実施という形をとり、本学の全学生（12月24日～2月7日）と教員（2月19日～3月8日）を対象としてオンライン授業に関するアンケート調査を実施しました。LSOは実施および集計・分析の作業に協力しました。

OTA・TF研修会

2020年度は9月にTA・TF合同研修会、2021年3月にTF研修会を実施し、約200名の大学院生が参加しました。いずれもその翌学期から初めてTA・TF業務を担当する大学院生を対象とし、TA・TFとして本学の学士課程教育に携わる際の基本的な心構えや、大学の授業に関する基本的な知識等を身に付けることを目的としています。新型コロナウイルス感染症防止のため、本研修会もオンラインでの実施としました。9月の合同研修会では、事前に1学期のオンライン授業でTA業務を担当した学生へのアンケート調査やTA数名とのWeb座談会を実施し、新たな授業形態でのTA業務に関する経験を共有することを目指しました。また、オンライン授業における課題として指摘され始めていた受講学生と

教員間でのコミュニケーション不足を補うために、TAやTFの役割が重要になるという認識も共有されました。3月の研修会では、オンライン授業において活用されるビデオ会議システム等のマニュアルの整備をはじめとして、TAよりも踏み込んだ授業支援を行うTFが、様々な授業形態に対応できるようになることも目指しました。

○他組織等への協力

- ・10月4日と18日に開催された令和2年度北海道大学進学相談会に参加し、総合入試制度の特徴や学部・学科等選択に関する個別相談に協力しました。相談会はオンラインビデオ形式で実施されました。
- ・3月22日に東北大学学習支援センターとの共同で、2大学合同TA研修会をオンラインで開催しました。両大学で2020年度に実施された学習支援について情報共有を行い、今後の学習支援の在り方について意見交換しました。(写真1 2大学合同TA研修会の様子)



写真1 2大学合同TA研修会の様子(2021年3月)

LSOは、今後も学生への支援活動を継続、発展させ、総合入試制度に資する情報の提供に取り組んでいきます。

(池田 文人, 山田 邦雅, 立花 優, 須田 裕介, 佐々木 伸, 折笠 善丈)

全学教育 GENERAL EDUCATION & 総合教育 FIRST YEAR EDUCATION

全学教育委員会報告

第2回全学教育委員会 (令和2年7月29日開催)

議題1. 令和3年度全学教育科目の開講計画について

令和3年度の開講計画及び各部局等への開講依頼について了承されました。

議題2. その他

- ・全学教育科目における第2学期の授業実施方針について

7月下旬を目途に第2学期の全学教育科目授業実施方針を検討しており、8月上旬には科目責任者・授業担当教員に周知する予定である旨説明を行ないました。

また、第2学期は、三密を避け、BCPレベルに従い一部授業科目においては対面授業の実施を検討していることを説明ののち、第2学期の方針について各委員と意見交換を行ないました。

<主な意見>

- ・小中高校では、対面授業を実施している。報告事項1のアンケート結果にもあるとおり、1年次学生が、オンライン授業で疲弊していることを把握していながら何の対策もなしに2学期の授業を開始するのか。

→三密を避ける形で、可能な限り対面授業を実施できる方策を検討中。また、オンライン授業を実施する上でも学生とコミュニケーション環境を整備してほしい旨2学期授業担当教員にも周知する予定。

- ・密にならないようにということについて、具体的にどのように実施するのか。

→大学入学共通テストの定員を参考にしながら教室定員を検討中。

- ・BCPレベルに変更が生じた場合には、授業形態を変更することとなるが、オンライン授業を選択した場合には、教育の継続性及び安定性のある授業計画をたてる必要があるため、対面授業に戻すことは教員負担が大きい。授

業形態がオンラインであれば、学期最後までオンラインで実施することは可能か。

→問題ない。

- ・2学期授業開始時には、学生全員が通学圏内に滞在していると考えてよいのか。

→学生には、2学期開始前までには通学圏内への移動をお願いする予定。

第3回全学教育委員会 (令和2年11月27日開催)

議事に先立ち、委員長から就任挨拶を行なった。

議題1. 令和3年度全学教育科目の開講計画について

7月29日開催の本委員会において了承された「令和3年度全学教育科目の開講計画及び授業担当教員の選出依頼」に対して、各部局から提供のあった授業科目及び授業担当教員に基づき取りまとめられた通り、令和3年度の開講計画が承認されました。

議題2. 令和3年度全学教育科目に係るTF及びTAについて

令和3年度全学教育科目の開講計画において、TFの申請があった授業科目について、取りまとめられた通り申請が了承されました。

なお、TFについては、教務委員会による査定を経て認められなかったものはTAと差し替えられること、最終的な結果は2月の本委員会において報告する旨説明しました。

続けて、TAの申請があった授業科目について、採用予定科目一覧に取りまとめた通り了承されました。

議題3. 令和3年度専門横断科目の開講計画について

令和3年度の専門横断科目の開講計画について、11月20日に開催の専門横断科目専門部会にて審議了承された通り了承されました。

議題4. 令和4年度全学教育科目の開講計画策定に向けて

令和4年度全学教育科目の開講計画策定について、令和3年度の開講計画策定方針を継続することについて了承されました。

議題5. 令和3年度全学教育部の行事予定(案)について

令和3年度全学教育部の行事予定(案)について、東京オリンピック開催の有無、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により授業実施方法等の変更の可能性あることを考慮して作成された現状における暫定版について了承されました。

議題6. 履修相談会MANAVI実施(案)について

令和3年度入学者に対する履修相談会MANAVIの実施(案)と今年度の履修相談会MANAVIの実施状況について審議し、令和3年度履修相談会MANAVI実施(案)が了承されました。

議題7. 令和元年度全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書【集計結果分析編】及び【授業担当教員コメント編】の公表について

「令和元年度全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書【集計結果分析編】」、並びに「令和元年度全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書【授業担当教員コメント編】」について了承されました。

- ・令和元年度の大きな変化として、学生の自習時間が大きく減少した。

(平成30年度8.5時間→令和元年度7.9時間)

議題8. エクセレント・ティーチャーズの選定基準について

令和2年度における全学教育科目におけるカリキュラム改編に伴い、外国語演習の科目数が大きく増加したため、エクセレント・ティーチャーズの選定基準を実態にあわせ変更することについて了承されました。

議題9. 令和2年度第2学期授業期間外における学期末試験実施の対応措置について

2月3日～5日を対面期末試験期間として確保しており、本期間にて実施する特別試験対応について了承されました。

第4回全学教育委員会 (令和3年2月22日開催)

議題1. 令和3年度全学教育に係るTF, TAの採用について

昨年11月の本委員会にて了承された令和3年度全学教育に係るTF, TAの希望申請について、1月下旬にTF予算が示されました。同予算に基づいてTFを各科目に配分しましたが、このTFの配分を踏まえてTA希望申請を各部局からあらためて推薦してもらいました。この最終的なTF, TA採用候補者の採用者(案)が了承されました。

次いで、オンライン授業の実施にあたりハイフレックス型の授業実施等を見込み、令和3年度のみの特例対応として、令和2年度採用計画時の合計金額を上限額とし、令和3年度との差額分を各学部の時間数に応じてTAを追加配分することについて了承されました。

議題2. 令和3年4月の各種規程・要項等の一部改正について

令和3年4月の各種規程・要項等の一部改正について了承されました。

議題3. 令和3年度道内国立大学の教養教育連携実施について

令和3年度道内国立大学の教養教育連携実施について、取りまとめられた通り了承されました。また、令和3年度単位互換科目受信科目の受入可否および受入の際の授業科目の振り替えについて、取りまとめられた通り了承されました。

議題4. 令和2年度全学教育委員会の検討事項の対応状況について(案)

昨年6月の本委員会では了承された令和2年度全学教育委員会の検討事項について、対応状況を取りまとめた報告案について了承されました。

議題5. 専門横断科目成績評価基準のガイドライン(案)について

専門横断科目成績評価基準のガイドライン(案)について了承されました。

(全学教育部長 佐々木 啓)

令和3年度 全学教育部・総合教育部行事予定表

第1学期

月日(曜日)	行 事
4 1(木)～3(土)	新入生定期健康診断
5(月)～9(金)	新入生オリエンテーション 総合教育部ガイダンス 履修調整・登録に関するガイダンス
6(火)	入学式
10(土)～11(日)	履修相談会MANAVI
12(月)	第1学期授業開始日
12(月)～16(金)	第1次Web履修登録期間
12(月)～16(金)	抽選科目の申込期間 (Web入力)
20(火)	抽選科目の結果発表日及び追加申込日
21(水)～22(木)	第2次Web履修登録期間
28(水)～30(金)	履修時間割確認期間
5 17(月)	6講時授業実施開始※下記参照
6 4(金)～6(日)	大学祭 [期間中休講]
12(土)	TOEFL-ITP試験 (英語Ⅱ)
14(月)～16(水)	履修登録科目の取消期間
21(月)～23(水)	自由設計科目登録変更期間
24(木)	6講時授業実施終了※下記参照
7 26(月)	月曜日の授業終了日
8 2(月)	初習外国語統一試験日 (通常授業は休講)
3(火)	火曜日の授業終了日
4(水)	水曜日の授業終了日
5(木)	木曜日の授業終了日
6(金)	金曜日の授業終了日(第1学期授業終了日)
10(火)～9/30(木)	夏季休業日
24(火)	全学教育科目成績Web上公開
24(火)～25(水)	全学教育科目成績確認及び成績評価に関する申立て期間
9 上旬～中旬	学科等分属手続：当該学部 (2年次以上)
29(水)	学部・学科等移行ガイダンス*
30(木)	学部・学科等紹介
下旬	ISP入学式

第2学期

月日(曜日)	行 事
10 1(金)	第2学期授業開始日
1(金)～7(木)	学部・学科等移行手続き (予備志望調査)*
1(金)～7(木)	抽選科目の申込期間 (Web入力)
1(金)～7(木)	第1次Web履修登録期間
11(月)	予備志望調査結果発表*
11(月)	抽選科目の結果発表日及び追加申込日
12(火)～13(水)	第2次Web履修登録期間
19(火)～20(水)	履修時間割確認期間
11 24(水)～26(金)	履修登録科目の取消期間
12 1(水)～3(金)	自由設計科目登録変更期間
28(火)～1/4(火)	冬季休業日
1 5(水)	授業再開
14(金)	大学入学共通テスト準備 (休講)
15(土)～16(日)	大学入学共通テスト
27(木)	木曜日の授業終了日
28(金)	金曜日の授業終了日
31(月)	月曜日の授業終了日
2 2(水)	水曜日の授業終了日
3(木)	初習外国語統一試験日 (通常授業は休講)
4(金)	火曜の授業を行う日(金曜の授業は行わない) (第2学期授業終了日)
7(月)	学部・学科等移行ガイダンス*
8(火)	学部・学科等紹介
17(木)	全学教育科目成績Web上公開
17(木)～18(金)	全学教育科目成績確認及び成績評価に関する申立て期間
25(金)～26(土)	一般入試個別学力検査等 (前期日程)
3 1(火)正午	全学教育科目成績確定
1(火)午後～	第1年次進級判定
1(火)午後	学部・学科等移行手続き*
～3/23(水)	(第1回志望調査～各学部振り分け)
12(土)	一般入試個別学力検査等 (後期日程)

*総合入試入学者のみ対象

◎日程は、授業実施方針により変更される可能性がある

※6講時 (18:15～19:45) 授業実施スケジュール

月曜1講時の授業	5/27(木)実施	木曜1講時の授業	5/17(月)実施	金曜1講時の授業	5/25(火)実施
月曜2講時の授業	6/10(木)実施	木曜2講時の授業	5/24(月)実施	金曜2講時の授業	6/1(火)実施
月曜3講時の授業	6/17(木)実施	木曜3講時の授業	5/31(月)実施	金曜3講時の授業	6/8(火)実施
月曜4講時の授業	6/24(木)実施	木曜4講時の授業	6/7(月)実施	金曜4講時の授業	6/15(火)実施
月曜5講時の授業	5/20(木)実施	木曜5講時の授業	6/14(月)実施	金曜5講時の授業	5/18(火)実施

※4学期制実施スケジュール

	授業実施期間	履修取消期間	自由設計科目登録変更期間
春ターム	4/12(月)～6/9(水)	5/17(月)～19(水)	5/24(月)～26(水)
夏ターム	6/10(木)～8/6(金)	7/12(月)～14(水)	7/20(火)～22(木)
秋ターム	10/1(金)～12/1(水)	11/8(月)～10(水)	11/15(月)～17(水)
冬ターム	12/2(木)～2/4(金)	1/11(火)～13(木)	1/17(月)～19(水)

令和2 / 令和元年度(第1学期)全学教育科目履修者数対比表(履修取消後：R2.8.5現在)

区分	授 業 科 目	令和2年度1学期(履修取消後)			令和元年度1学期(履修取消後)			R2/R1年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)	73	1,359	18.62	95	1,646	17.33	▲ 287	82.6%
	(集中・論文指導除く)小計	35	630	18.00	40	667	16.68	▲ 37	94.5%
	(集中(通年集中除く))小計	5	115	23.00	15	327	21.80	▲ 212	35.2%
	(論文指導)小計	33	614	18.61	40	653	16.33	▲ 39	94.0%
総合科目	環境と人間	12	799	66.58	14	845	60.36	▲ 46	94.6%
	環境と人間(1単位・春ターム)	2	149	74.50	2	96	48.00	53	155.2%
	環境と人間(1単位・夏ターム)	2	78	39.00	2	37	18.50	41	210.8%
	健康と社会	6	689	114.83	7	951	135.86	▲ 262	72.5%
	人間と文化	4	244	61.00	4	165	41.25	79	147.9%
	人間と文化(集中)	0	0	-	1	18	18.00	-	-
	人間と文化(1単位・春ターム)	0	0	-	1	61	61.00	▲ 61	0.0%
	人間と文化(1単位・夏ターム)	0	0	-	1	27	27.00	▲ 27	0.0%
	特別講義	0	0	-	1	1	1.00	1	-
	特別講義(集中)	1	24	24.00	2	29	14.50	-	-
	特別講義(1単位・春ターム)	2	280	140.00	1	297	297.00	▲ 17	94.3%
	特別講義(1単位・夏ターム)	2	268	134.00	1	279	279.00	▲ 11	96.1%
	総合科目 小計	31	2,531	81.65	37	2,806	75.84	▲ 275	90.2%
主題別科目	思索と言語	5	495	99.00	10	817	81.70	▲ 322	60.6%
	思索と言語(論文指導)	4	85	21.25	3	69	23.00	16	123.2%
	歴史の視座	10	702	70.20	6	316	52.67	386	222.2%
	歴史の視座(論文指導)	1	8	8.00	4	49	12.25	▲ 41	16.3%
	芸術と文学	5	529	105.80	9	849	94.33	▲ 320	62.3%
	芸術と文学(集中)	1	40	40.00	3	211	70.33	▲ 171	19.0%
	芸術と文学(論文指導)	6	110	18.33	4	48	12.00	62	229.2%
	社会の認識	23	1,165	50.65	23	1,170	50.87	▲ 5	99.6%
	社会の認識(論文指導)	9	112	12.44	7	89	12.71	23	125.8%
	社会の認識(1単位・春ターム)	1	174	-	0	0	-	0	-
	社会の認識(1単位・夏ターム)	1	172	-	0	0	-	0	-
	科学・技術の世界	12	1,390	115.83	15	1,427	95.13	▲ 37	97.4%
	科学・技術の世界(集中)	0	0	-	0	0	-	-	-
	科学・技術の世界(論文指導)	2	61	30.50	2	52	26.00	9	117.3%
	科学・技術の世界(1単位・春ターム)	3	233	77.67	4	200	50.00	33	116.5%
	科学・技術の世界(1単位・夏ターム)	3	139	46.33	4	126	31.50	13	110.3%
	科学・技術の世界(集中)(1単位・春ターム)	0	0	-	1	17	17.00	-	-
主題別科目 小計	86	5,415	62.97	95	5,440	57.26	▲ 25	99.5%	
(集中・論文指導除く)小計	63	4,999	79.35	71	4,905	69.08	94	101.9%	
(集中)小計	1	40	40.00	4	228	57.00	▲ 188	17.5%	
(論文指導)小計	22	376	17.09	20	307	15.35	69	122.5%	
共通科目	体育学A(実技・1単位)	30	732	24.40	41	1,103	26.90	▲ 371	66.4%
	体育学B(講義・2単位)	3	297	99.00	2	222	111.00	75	133.8%
	情報学	18	2,639	146.61	18	2,656	147.56	▲ 17	99.4%
	統計学	9	938	104.22	11	883	80.27	55	106.2%
	インターンシップ	(0)	-	-	(2)	-	-	-	-
	共通科目 小計	60	4,606	76.77	72	4,864	67.56	▲ 258	94.7%
外国語を除く教養科目 合計		250	13,911	55.64	299	14,756	49.35	▲ 845	94.3%
うち論文指導(主題別・一般教育演習)小計		55	990	18.00	60	960	16.00	30	103.1%
外国語科目	英語	136	5,235	38.49	137	5,245	38.28	▲ 10	99.8%
	ドイツ語	18	895	49.72	25	911	36.44	▲ 16	98.2%
	フランス語	9	370	41.11	12	426	35.50	▲ 56	86.9%
	ロシア語	5	135	27.00	5	128	25.60	7	105.5%
	スペイン語	6	278	46.33	7	274	39.14	4	101.5%
	中国語	16	821	51.31	21	818	38.95	3	100.4%
	韓国語	5	194	38.80	5	155	31.00	39	125.2%
	外国語科目 小計	195	7,928	40.66	212	7,957	37.53	▲ 29	99.6%
外国語演習	英語演習	73	1,154	15.81	84	1,092	13.00	62	105.7%
	英語演習(集中)	1	20	20.00	4	102	25.50	▲ 82	19.6%
	ドイツ語演習	17	317	18.65	15	285	19.00	32	111.2%
	フランス語演習	12	184	15.33	11	177	16.09	7	104.0%
	ロシア語演習	6	76	12.67	6	70	11.67	6	108.6%
	スペイン語演習	9	147	16.33	9	155	17.22	▲ 8	94.8%
	中国語演習	15	268	17.87	16	271	16.94	▲ 3	98.9%
	韓国語演習	6	76	12.67	5	43	8.60	33	176.7%
	外国語特別演習	7	101	14.43	7	125	17.86	▲ 24	80.8%
	外国語演習 小計	146	2,343	16.05	157	2,320	14.78	23	101.0%
外国語 合計		341	10,271	30.12	369	10,277	27.85	▲ 6	99.9%

区分	授 業 科 目	令和2年度1学期 (履修取消後)			令和元年度1学期 (履修取消後)			R2/R1 年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
基礎科目	人文・社会科学の基礎	12	1,272	106.00	12	1,131	94.25	141	112.5%
	文系基礎科目 小計	12	1,272	106.00	12	1,131	94.25	141	112.5%
	線形代数学	34	1,966	57.82	34	1,934	56.88	32	101.7%
	微分積分学	34	1,946	57.24	34	1,935	56.91	11	100.6%
	数学概論	1	18	18.00	2	15	7.50	3	120.0%
	数学 小計	69	3,930	56.96	70	3,884	55.49	46	101.2%
	物理学	23	1,832	79.65	24	1,852	77.17	▲ 20	98.9%
	化学	29	1,860	64.14	29	1,829	63.07	31	101.7%
	生物学	21	1,757	83.67	21	1,811	86.24	▲ 54	97.0%
	地球惑星科学	6	795	132.50	6	665	110.83	130	119.5%
	理科 小計	79	6,244	79.04	80	6,157	76.96	87	101.4%
	自然科学実験	18	971	53.94	16	991	61.94	▲ 20	98.0%
	実験 小計	18	971	53.94	16	991	61.94	▲ 20	98.0%
	基礎科目 合計	178	12,417	69.76	178	12,163	68.33	254	102.1%
	日本語・日本事情	11	62	5.64	4	21	5.25	41	295.2%
	全学教育科目 1学期合計	780	36,661	47.00	850	37,217	43.78	▲ 556	98.5%

※ 一般教育演習 集中講義「グローバルキャリアデザイン」及び「インターンシップ」の履修者数は、未定のため「R2/R1 年度比較」欄は、これらを除いて算出している。

※ 4学期制科目(夏ターム)については、取消期間前のため、履修取消前のデータを算出している。

※ 教養教育連携事業(受信科目)については除外

外国語科目の詳細

区分	授 業 科 目 (細目)	令和2年度1学期 (履修取消後)			令和元年度1学期 (履修取消後)			R2/R1 年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
外国語科目	英語 I	78	2,508	32.15	78	2,545	32.63	▲ 37	98.5%
	英語 II (1年次・CALL)	51	2,550	50.00	51	2,549	49.98	1	100.0%
	英語 (再履修)	7	177	25.29	8	151	18.88	26	117.2%
	英語 小計	136	5,235	38.49	137	5,245	38.28	▲ 10	99.8%
	ドイツ語	17	856	50.35	24	858	35.75	▲ 2	99.8%
	ドイツ語 (再履修)	1	39	39.00	1	53	53.00	▲ 14	73.6%
	ドイツ語 小計	18	895	49.72	25	911	36.44	▲ 16	98.2%
	フランス語	8	352	44.00	11	408	37.09	▲ 56	86.3%
	フランス語 (再履修)	1	18	18.00	1	18	18.00	0	100.0%
	フランス語 小計	9	370	41.11	12	426	35.50	▲ 56	86.9%
	ロシア語	4	126	31.50	4	123	30.75	3	102.4%
	ロシア語 (再履修)	1	9	9.00	1	5	5.00	4	180.0%
	ロシア語 小計	5	135	27.00	5	128	25.60	7	105.5%
	スペイン語	5	257	51.40	6	257	42.83	0	100.0%
	スペイン語 (再履修)	1	21	21.00	1	17	17.00	4	123.5%
	スペイン語 小計	6	278	46.33	7	274	39.14	4	101.5%
	中国語	15	778	51.87	20	776	38.80	2	100.3%
	中国語 (再履修)	1	43	43.00	1	42	42.00	1	102.4%
	中国語 小計	16	821	51.31	21	818	38.95	3	100.4%
	韓国語	4	182	45.50	4	152	38.00	30	119.7%
韓国語 (再履修)	1	12	12.00	1	3	3.00	9	400.0%	
韓国語 小計	5	194	38.80	5	155	31.00	39	125.2%	
外国語科目 合計	195	7,928	40.66	212	7,957	37.53	▲ 29	99.6%	
(1年次・CALL除く) 小計	131	5,059	38.62	147	5,119	34.82	▲ 60	98.8%	
(1年次・CALL) 小計	51	2,550	50.00	51	2,549	49.98	1	100.0%	
(再履修) 小計	13	319	24.54	14	289	20.64	30	110.4%	

理科基礎科目の詳細

理科基礎科目	物理学	22	1,811	82.32	23	1,826	79.39	▲ 15	99.2%
	物理学 (再履修)	1	21	21.00	1	26	26.00	▲ 5	80.8%
	物理学 小計	23	1,832	79.65	24	1,852	77.17	▲ 20	98.9%
	化学	28	1,836	65.57	28	1,811	64.68	25	101.4%
	化学 (再履修)	1	24	24.00	1	18	18.00	6	133.3%
	化学 小計	29	1,860	64.14	29	1,829	63.07	31	101.7%
	生物学	20	1,745	87.25	20	1,798	89.90	▲ 53	97.1%
	生物学 (再履修)	1	12	12.00	1	13	13.00	▲ 1	92.3%
	生物学 小計	21	1,757	83.67	21	1,811	86.24	▲ 54	97.0%
	地球惑星科学	6	795	132.50	6	665	110.83	130	119.5%
	地学 小計	6	795	132.50	6	665	110.83	130	119.5%
	理科(実験除く) 合計	79	6,244	79.04	80	6,157	76.96	87	101.4%
	物理学・化学・生物学・地球惑星科学 小計	76	6,187	81.41	77	6,100	79.22	87	101.4%
(再履修) 小計	3	57	19.00	3	57	19.00	0	100.0%	

令和2 / 令和元年度(第2学期)全学教育科目履修者数対比表(履修取消後：R3.1.8現在)

区分	授 業 科 目	令和2年度2学期			令和元年度2学期			R2/R1年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
	一般教育演習 (フレッシュマンセミナー)	63	1,159	18.40	64	952	14.88	207	121.7%
	(集中・論文指導除く) 小計	38	709	18.66	36	495	13.75	214	143.2%
	(集中) 小計	9	160	17.78	12	242	20.17	▲ 82	66.1%
	(論文指導) 小計	16	290	18.13	16	215	13.44	75	134.9%
総合科目	環境と人間	10	1,237	123.70	10	1,391	139.10	▲ 154	88.9%
	環境と人間 (1単位・秋ターム)	0	0	-	1	56	56.00	▲ 56	0.0%
	環境と人間 (1単位・冬ターム)	0	0	-	1	20	20.00	▲ 20	0.0%
	健康と社会	5	788	157.60	5	1,052	210.40	▲ 264	74.9%
	人間と文化	7	518	74.00	6	430	71.67	88	120.5%
	人間と文化 (集中)	1	8	8.00	0	0	-	8	-
	人間と文化 (1単位・秋ターム)	1	130	130.00	0	0	-	130	-
	人間と文化 (1単位・冬ターム)	1	93	93.00	0	0	-	93	-
	特別講義	0	0	-	1	5	5.00	▲ 5	0.0%
	特別講義 (集中)	1	8	8.00	0	0	-	8	-
	特別講義 (1単位・秋ターム)	1	61	61.00	1	29	29.00	32	210.3%
	特別講義 (1単位・冬ターム)	1	43	43.00	1	20	20.00	23	215.0%
	総合科目 小計	28	2,886	103.07	26	3,003	115.50	▲ 117	96.1%
主題別科目	思索と言語	8	1,401	175.13	4	1,012	253.00	389	138.4%
	思索と言語 (論文指導)	3	79	26.33	3	31	10.33	48	254.8%
	歴史の視座	5	736	147.20	8	836	104.50	▲ 100	88.0%
	歴史の視座 (論文指導)	3	70	23.33	2	54	27.00	16	129.6%
	芸術と文学	11	1,299	118.09	8	1,001	125.13	298	129.8%
	芸術と文学 (集中)	1	25	25.00	0	0	-	25	-
	芸術と文学 (論文指導)	0	0	-	3	49	16.33	▲ 49	0.0%
	社会の認識	22	1,267	57.59	21	1,718	81.81	▲ 451	73.7%
	社会の認識 (集中)	1	13	13.00	1	19	19.00	▲ 6	68.4%
	社会の認識 (論文指導)	6	76	12.67	6	61	10.17	15	124.6%
	科学・技術の世界	13	1,022	78.62	14	994	71.00	28	102.8%
	科学・技術の世界 (1単位・秋ターム)	3	155	51.67	3	171	57.00	▲ 16	90.6%
	科学・技術の世界 (1単位・冬ターム)	2	109	54.50	3	115	38.33	▲ 6	94.8%
科学・技術の世界 (論文指導)	1	35	35.00	1	2	2.00	33	1750.0%	
主題別科目 小計	79	6,287	79.58	77	6,063	78.74	224	103.7%	
(集中・論文指導除く) 小計	64	5,989	93.58	59	5,612	95.12	377	106.7%	
(集中) 小計	2	38	19.00	1	17	17.00	21	223.5%	
(論文指導) 小計	13	260	20.00	16	316	19.75	▲ 56	82.3%	
共通科目	体育学A (実技・1単位)	31	743	23.97	36	784	21.78	▲ 41	94.8%
	体育学B (講義・2単位)	3	519	173.00	3	480	160.00	39	108.1%
	情報学	4	455	113.75	11	574	52.18	▲ 119	79.3%
	統計学	9	644	71.56	9	658	73.11	▲ 14	97.9%
	共通科目 小計	47	2,361	50.23	59	2,496	42.31	▲ 135	94.6%
外国語を除く教養科目 合計		217	12,693	58.49	226	12,514	55.37	179	101.4%
うち論文指導 (主題別・一般教育演習) 小計		29	550	18.97	32	531	16.59	19	103.6%
外国語科目	英語 (R3年度からは再履修クラスのみ開講)	8	167	20.88	146	4,304	29.48	▲ 4,137	3.9%
	ドイツ語	18	896	49.78	25	881	35.24	15	101.7%
	フランス語	9	355	39.44	12	415	34.58	▲ 60	85.5%
	ロシア語	5	127	25.40	5	126	25.20	1	100.8%
	スペイン語	6	266	44.33	7	275	39.29	▲ 9	96.7%
	中国語	16	796	49.75	21	814	38.76	▲ 18	97.8%
	韓国語	5	189	37.80	5	152	30.40	37	124.3%
外国語科目 小計	67	2,796	41.73	221	6,967	31.52	▲ 4,171	40.1%	
外国語演習	英語技能別演習	100	2,286	22.86	-	-	-	-	-
	英語演習 (集中含む)	73	1,224	16.77	60	864	14.40	360	141.7%
	ドイツ語演習	17	305	17.94	20	291	14.55	14	104.8%
	フランス語演習	12	190	15.83	12	254	21.17	▲ 64	74.8%
	ロシア語演習	8	74	9.25	6	61	10.17	13	121.3%
	スペイン語演習	10	159	15.90	8	129	16.13	30	123.3%
	中国語演習	20	415	20.75	20	423	21.15	▲ 8	98.1%
	韓国語演習	6	99	16.50	5	90	18.00	9	110.0%
	外国語特別演習	12	161	13.42	10	179	17.90	▲ 18	89.9%
外国語演習 小計	258	4,913	19.04	141	2,291	16.25	2,622	214.4%	
外国語 合計		325	7,709	23.72	362	9,258	25.57	▲ 1,549	83.3%
基礎科目	人文・社会科学の基礎	3	696	232.00	3	714	238.00	▲ 18	97.5%
	文系基礎科目 小計	3	696	232.00	3	714	238.00	▲ 18	97.5%

区分	授 業 科 目	令和2年度2学期			令和元年度2学期			R2/R1年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
基礎科目	線形代数学	28	1,198	42.79	28	964	34.43	234	124.3%
	微分積分学	28	1,355	48.39	28	1,377	49.18	▲ 22	98.4%
	数学概論	0	0	-	1	4	4.00	▲ 4	0.0%
	数学 小計	56	2,553	45.59	57	2,345	41.14	208	108.9%
	物理学	22	1,750	79.55	23	1,833	79.70	▲ 83	95.5%
	化学	27	1,807	66.93	27	1,824	67.56	▲ 17	99.1%
	生物学	21	1,426	67.90	21	1,456	69.33	▲ 30	97.9%
	地球惑星科学	6	715	119.17	6	896	149.33	▲ 181	79.8%
	理科 小計	76	5,698	74.97	77	6,009	78.04	▲ 311	94.8%
	心理学実験	4	141	35.25	4	101	25.25	40	139.6%
	自然科学実験	14	983	70.21	17	995	58.53	▲ 12	98.8%
	実験 小計	18	1,124	62.44	21	1,096	52.19	28	102.6%
	基礎科目 合計	153	10,071	65.82	158	10,164	64.33	▲ 93	99.1%
日本語Ⅱ・日本語演習 ※令和元年度は日本語・日本事情	9	36	4.00	1	11	11.00	25	327.3%	
全学教育科目 2学期合計	704	30,509	43.34	747	31,947	42.77	▲ 1,438	95.5%	
全学教育科目 1学期合計	780	36,661	47.00	856	37,349	43.63	▲ 688	98.2%	
全学教育科目 1・2学期合計	1,484	67,170	45.26	1,603	69,296	43.23	▲ 2,126	96.9%	

※ 教養教育連携事業(受信科目)については除外
 ※ 現代日本学プログラム課程, ISPのみを対象とした科目は除外

外国語科目の詳細

区分	授 業 科 目 (細目)	令和2年度2学期			令和元年度2学期			R2/R1年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
外国語科目	英語Ⅲ	0	0	-	76	2,103	27.67	▲ 2,103	0.0%
	英語Ⅳ	0	0	-	65	2,098	32.28	▲ 2,098	0.0%
	英語(再履修)	8	167	20.88	5	103	20.60	64	162.1%
	英語 小計	8	167	20.88	146	4,304	29.48	▲ 4,137	3.9%
	ドイツ語Ⅱ	17	851	50.06	24	859	35.79	▲ 8	99.1%
	ドイツ語Ⅰ(再履修)	1	45	45.00	1	22	22.00	23	204.5%
	ドイツ語 小計	18	896	49.78	25	881	35.24	15	101.7%
	フランス語Ⅱ	8	347	43.38	11	406	36.91	▲ 59	85.5%
	フランス語Ⅰ(再履修)	1	8	8.00	1	9	9.00	▲ 1	88.9%
	フランス語 小計	9	355	39.44	12	415	34.58	▲ 60	85.5%
	ロシア語Ⅱ	4	125	31.25	4	123	30.75	2	101.6%
	ロシア語Ⅰ(再履修)	1	2	2.00	1	3	3.00	▲ 1	66.7%
	ロシア語 小計	5	127	25.40	5	126	25.20	1	100.8%
	スペイン語Ⅱ	5	255	51.00	6	260	43.33	▲ 5	98.1%
	スペイン語Ⅰ(再履修)	1	11	11.00	1	15	15.00	▲ 4	73.3%
	スペイン語 小計	6	266	44.33	7	275	39.29	▲ 9	96.7%
	中国語Ⅱ	15	770	51.33	20	764	38.20	6	100.8%
	中国語Ⅰ(再履修)	1	26	26.00	1	50	50.00	▲ 24	52.0%
	中国語 小計	16	796	49.75	21	814	38.76	▲ 18	97.8%
	韓国語Ⅱ	4	180	45.00	4	147	36.75	33	122.4%
韓国語Ⅰ(再履修)	1	9	9.00	1	5	5.00	4	180.0%	
韓国語 小計	5	189	37.80	5	152	30.40	37	124.3%	
外国語科目 合計	67	2,796	41.73	221	6,967	31.52	▲ 4,171	40.1%	
(初習外国語Ⅱ) 小計	53	2,528	47.70	210	6,760	32.19	▲ 4,232	37.4%	
(再履修) 小計	14	268	19.14	11	207	18.82	61	129.5%	

理科基礎科目の詳細

理科基礎科目	物理学Ⅱ	21	1,733	82.52	22	1,792	81.45	▲ 59	96.7%
	物理学Ⅰ(再履修)	1	17	17.00	1	41	41.00	▲ 24	41.5%
	物理学 小計	22	1,750	79.55	23	1,833	79.70	▲ 83	95.5%
	化学Ⅱ	26	1,784	68.62	26	1,806	69.46	▲ 22	98.8%
	化学Ⅰ(再履修)	1	23	23.00	1	18	18.00	5	127.8%
	化学 小計	27	1,807	66.93	27	1,824	67.56	▲ 17	99.1%
	生物学Ⅱ	20	1,419	70.95	20	1,439	71.95	▲ 20	98.6%
	生物学Ⅰ(再履修)	1	7	7.00	1	17	17.00	▲ 10	41.2%
	生物学 小計	21	1,426	67.90	21	1,456	69.33	▲ 30	97.9%
	地球惑星科学Ⅱ	6	715	119.17	6	896	149.33	▲ 181	79.8%
	地学 小計	6	715	119.17	6	896	149.33	▲ 181	79.8%
	理科(実験除く) 合計	76	5,698	74.97	77	6,009	78.04	▲ 311	94.8%
	(物理学・化学・生物学・地球惑星科学) 小計	73	5,651	77.41	74	5,933	80.18	▲ 282	95.2%
(再履修) 小計	3	47	15.67	3	76	25.33	▲ 29	61.8%	

学生支援 STUDENT SUPPORT

2021年度夏季休暇における 「全学インターンシップ」(国内)の実施に向けて

－学生への説明や事前指導はオンラインで、
インターンシップの実習は可能な限り対面で実施予定－

キャリアセンターと共同で、全学教育科目として「インターンシップA(国内)」及び「インターンシップB(国内)」を開講していますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、学生への履修・手続きの説明や事前指導は原則オンラインで実施し、インターンシップの実習自体は可能な限り対面で実施する予定です。ただし、状況によってはオンラインによる実習の実施も検討しています。現時点でのおおよそのスケジュールは表1のとおりですが、さらなる日程の変更の可能性もあります。

まず、インターンシップ希望学生に対する意識の醸成を図るため、4月23日にキャリアセンターと共催で「インターンシップではじめる!! 就活準備ガイダンス」をオンラインで実施しました。

さらに、制度の概要、スケジュール、手続き、心構えなどについて説明するための「全学インターンシップ履修説明会」はすべてMoodle上(オンデマンド方式)で5月中旬頃に行うことにしました。

また、一昨年度から新たな試みとして本格的に実施してきた「インターンシッププレ研修」については、5月下旬に3種類(インターンシップ先企業の選び方、企業・業界研究の実践、グループワークを伴うもの)をオンラインで実施し、また、7月にはインターンシップに参加するにあたってのマナー講習についてもオンラインで実施予定です。

その後の日程については、まず7月に、参加希望学生と企業等のマッチングを行い、参加が決まった学生に対しては7月下旬から8月上旬にかけて講義

表1 2021年度 全学インターンシップ(国内) スケジュール(予定)

4月23日(金)	「インターンシップではじめる!! 就活準備ガイダンス」(オンライン)
5月中旬～	学生向け履修説明(Moodleの活用)
5月中旬～	参加申込登録(学生)(Moodleの活用)
5月21日(金)	「インターンシッププレ研修①(就活戦略ガイダンス)」(オンライン)
5月24日(月)	「インターンシッププレ研修②(エントリーシート対策)」(オンライン)
5月29日(土)	「インターンシッププレ研修③(グループワーク)」(オンライン)
6月15日(火)まで	受入申込登録(企業)
7月1日(木)～5日(月)	参加希望企業名登録(学生)
7月7日(水)	第1次マッチング結果の通知
7月14日(水)～16日(金)	先着マッチング(第1次マッチングがされなかった学生と企業のマッチング)
7月下旬	事前研修①及び②実施(オンライン)
7月28日(水)	「インターンシッププレ研修④(マナー講習)」(オンライン)
8月上旬	事前個人面談(学生と担当教員)
夏季休暇期間	インターンシップ参加(学生)
インターンシップ終了後1ヶ月以内	研修成果レポートの提出(学生)
10月	「インターンシップ成果発表共有会」(学生、企業)
11月	事後個人面談(学生と担当教員)

形式の事前研修を実施し、その後、1名15分あたりの個人面談も実施する予定です。

この事前研修や個人面談では、インターンシップ先の企業・団体や業界等の研究を行うとともに、インターンシップを通じて検証したい仮説をインターンシップ前に設定し、インターンシップを通じてその検証を行う予定です。この仮説の検証は、1～2週間という短期間のインターンシップの効果をより高めるため、北大独自の方式となっています。

これらを経て、参加学生はそれぞれの企業・団体で夏季休暇中にインターンシップ実習を行う予定です。

す。

インターンシップ終了後には、1ヶ月以内に研修成果レポートを各自提出するとともに、10月には、参加学生の「インターンシップ成果発表共有会」を開催し、受入企業にも参加していただき、インターンシップの成果を共有する予定です。また、今年度よりインターンシップの成果をより確かなものにするため、インターンシップ終了後にも担当教員との個人面談を新たに実施する予定です。

(亀野 淳)

経済同友会と連携した 長期インターンシッププログラムの実施

2016年度から公益社団法人経済同友会が実施する「望ましいインターンシップの枠組み」の趣旨に本学も賛同し、経済同友会が実施するインターンシップに参加してきましたが、2019年度より経済同友会が中心となり「一般社団法人経済同友会インターンシップ推進協会」を設立し、本学も正会員として参画することとなり、同協会の一員として夏季休暇中にインターンシップを実施しています。

本インターンシップは経済同友会が提唱した学部1, 2年生からの3～4週間程度の長期インターンシップです。つまり、最近の多くのインターンシップが1週間程度の短期のものが中心であり、また、参加学生も就職を次年度に控えた学部3年生や修士1年生が大部分を占める中で、本インターンシップはより教育的要素を強くしたものです。

昨年度は当初11社11名の学生派遣予定でしたが、

新型コロナウイルスの影響により6社が中止となり、野村證券、日本航空、JR東日本、三井不動産、凸版印刷の5社において、各1名、計5名のオンラインでの実施となりました。

今年度については、住友林業、キッコーマン、キッツ、JR東日本、アスクル、イオン、第一生命保険、みずほ証券の8社に10名の学生を派遣予定ですが、昨年度同協会でもとめた「オンライン実習に関する教育価値向上のポイントについて」(<https://www.doyukai-internship.or.jp/news/201208.html>)をもとに、現時点では対面とオンラインとの併用で実施される予定です。

5月中旬頃に学部1, 2年生に周知し、5月下旬に参加希望学生の募集を行いました。その後、書類審査と面接を行い、派遣学生を決定する予定です。

(亀野 淳)

日誌 EVENTS, December-March

12月

- 12月1日～14日 (行事)
 第3回新渡戸カレッジ対話プログラム (オンライン実施) (学部)
- 2日 (会議) 第109回教務委員会(オンライン開催)
- 5日 (研修) ワンランク上のオンライン授業実践講習会 (高等教育研修センター)
- 5日 (研修) オンライン授業のためのシラバス作成研修 (高等教育研修センター)
- 8日 (会議) 入学者選抜委員会
- 8日 (行事) 帰国子女入試・国際総合入試合格発表
- 12日 (研修) ルーブリック評価作成ワークショップ (高等教育研修センター)
- 12日 (研修) 授業がスムーズに進むオンラインコミュニケーション研修 (高等教育研修センター)
- 12日 (行事) 新渡戸カレッジメンターフォーラム (オンライン実施) (大学院)
- 12日 (行事) 新渡戸カレッジフェローゼミ全体発表会 (学部)
- 16日 (会議) ELMS定例会, オープンエデュケーションセンター連絡会
- 17日 (行事) 新渡戸カレッジ専門職倫理セミナー2020 (オンライン実施) (大学院)
- 18日～22日 (会議)
 第4回学生委員会 (持ち回り)
- 21日 (会議) 第1回教務委員会教務情報システム専門委員会
- 21日～1月4日 (行事)
 私費外国人留学生入試願書受付
- 23日 (会議) 令和2年度 第2回大学院共通教育委員会
- 24日 (会議) 令和2年度第8回高等教育推進機構運営委員会

1月

- 1月16日～17日 (試験)
 大学入学共通テスト (第1日程)
- 18日 (セミナー)
 精神障害のある学生の理解と対応～コロナ禍における修学支援～ (高等教育研修センター)
- 19日 (会議) 令和2年度第9回高等教育推進機構運営委員会
- 19日 (行事) 新渡戸カレッジ冬のオンライン交流会 (学部)
- 19日～28日 (会議)
 第3回新渡戸カレッジ評価委員会 (持ち回り)
- 20日 (会議) ELMS定例会, オープンエデュケーションセンター連絡会
- 25日 (講演) 新渡戸カレッジ特別講演会 (数土文夫氏) (オンライン実施) (学部)
- 25日～2月5日 (行事)
 一般選抜願書受付
- 27日 (会議) 入学者選抜委員会
- 27日 (行事) 新渡戸カレッジ「大学院発展科目Ⅱ」公開授業(オンライン実施)(大学院)
- 27日・28日 (研修)
 英文Eメールライティング研修 (初級・中級)(高等教育研修センター)
- 28日 (会議) 第6回教育改革室会議 (オンライン開催)
- 28日 (行事) 新渡戸カレッジ「大学院基礎科目Ⅱ」公開授業(オンライン実施)(大学院)
- 30日～31日 (試験)
 大学入学共通テスト (第2日程)

2月

- 2月2日 (研修)
 英語によるビジネスコミュニケーション研修(高等教育研修センター)

- | | | | |
|--------------|--|--------------|--|
| 3日 (会議) | 第2回高等教育推進機構総合教育委員会学生専門委員会 | 2日 (会議) | 第4回新渡戸カレッジ運営会議大学院教育コース教務専門委員会 (オンライン実施) |
| 4日・9日 (研修) | ワンランク上のオンライン授業実践講習会 (高等教育研修センター) | 3日 (会議) | クラス担任等幹事会 |
| 6日 (行事) | 第2回フェロー・メンター交流会・研究会 (振り返り会) (オンライン実施) (学部) | 5日 (会議) | 第3回新渡戸カレッジ運営会議 (オンライン実施) |
| 8日~28日 (行事) | 学部・学科等移行ガイダンス (オンデマンド配信) | 5日 (研修) | 受講生250名のハイブリッド授業の実践例~大人数講義科目の標準を探る~ (高等教育研修センター) |
| 9日 (行事) | 学部・学科等紹介 | 5日 (会議) | 入学者選抜委員会 |
| 10日~22日 (会議) | 第1回新渡戸カレッジ運営会議奨学金支援専門委員会 (持ち回り) | 6日 (行事) | 一般選抜 (前期日程)・私費外国人留学生 (学部) 入試合格発表 |
| 12日 (会議) | 令和2年度第10回高等教育推進機構運営委員会 | 6日 (行事) | 新渡戸カレッジ新任フェロー事前説明会 (学部) |
| 15日~19日 (会議) | 令和2年度 第3回大学院共通教育委員会 (持ち回り) | 8日 (会議) | 第110回教務委員会(オンライン開催) |
| 15日 (会議) | 入学者選抜委員会 | 10日 (行事) | オープンエデュケーションセンターフォーラム2020「アフターコロナの大学教育」 |
| 16日 (行事) | 総合型選抜・国際総合入試最終合格発表 | 12日 (試験) | 一般選抜 (後期日程) |
| 17日 (会議) | ELMS定例会, オープンエデュケーションセンター連絡会 | 12日~16日 (会議) | 第5回学生委員会 (持ち回り) |
| 19日 (試験) | 私費外国人留学生 (学部) 入試第2次選考日 | 16日 (会議) | 令和2年度 第4回大学院共通教育委員会 |
| 19日 (会議) | 第7回教育改革室会議 (オンライン開催) | 17日 (会議) | ELMS定例会, オープンエデュケーションセンター連絡会 |
| 22日~26日 (会議) | 第3回新渡戸カレッジ運営会議学部教育コース教務専門委員会 (持ち回り) (学部) | 17日 (会議) | クラス担任等連絡会 (オンデマンド配信) |
| 25日~26日 (試験) | 一般選抜 (前期日程) | 19日 (会議) | 入学者選抜委員会 |
| | | 20日 (行事) | 一般選抜 (後期日程) 合格発表 |
| | | 23日 (会議) | 第5回総合教育委員会 |
| | | 24日 (行事) | 新渡戸カレッジ修了式 (大学院) |
| | | 25日 (行事) | 新渡戸カレッジ修了式 (学部) |
| | | 26日 (会議) | 第8回教育改革室会議 (オンライン開催) |
| | | 28日 (行事) | 一般選抜追加合格発表 |
| | | 29日 (会議) | 第2回教務委員会教務情報システム専門委員会 |

■ 3月

- 3月1日 (会議)
第4回総合教育委員会

行事予定 SCHEDULE, April-August

◆ 4月

- 1 (木) ~ 3 (土)
新入生定期健康診断
- 5 (月) ~ 9 (金)
新入生オリエンテーション
総合教育部ガイダンス
履修調整・登録に関するガイダンス
- 6 (火) 入学式
- 10 (土) ~ 11 (日)
履修相談会MANAVI
- 12 (月) 第1学期授業開始日
- 12 (月) ~ 16 (金)
第1次Web履修登録期間
- 12 (月) ~ 16 (金)
抽選科目の申込期間 (Web入力)
- 20 (火) 抽選科目の結果発表日及び追加申込日
- 21 (水) ~ 22 (木)
第2次Web履修登録期間
- 28 (水) ~ 30 (金)
履修時間割確認期間

◆ 5月

- 17 (月) 6 講時授業実施開始

◆ 6月

- 4 (金) ~ 6 (日)
大学祭 [期間中休講]

- 12 (土) TOEFL-ITP試験 (英語Ⅱ)

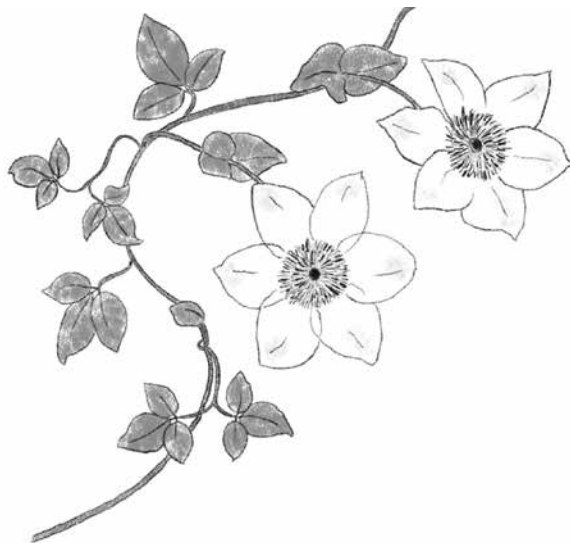
- 14 (月) ~ 16 (水)
履修登録科目の取消期間
- 21 (月) ~ 23 (水)
自由設計科目登録変更期間
- 24 (木) 6 講時授業実施終了

◆ 7月

- 26 (月) 月曜日の授業終了日

◆ 8月

- 2 (月) 初習外国語統一試験日 (通常授業は休講)
- 3 (火) 火曜日の授業終了日
- 4 (水) 水曜日の授業終了日
- 5 (木) 木曜日の授業終了日
- 6 (金) 金曜日の授業終了日 (第1学期授業終了日)
- 10 (火) ~ 9/30 (木)
夏季休業日
- 24 (火) 全学教育科目成績Web上公開
- 24 (火) ~ 25 (水)
全学教育科目成績確認及び成績評価に関する申立て期間



ニュースレター 2021, No.120 目次

(巻頭言) 全学教育部長就任にあたって
 佐々木 啓 1

ラーニングサポート室2020年度活動報告 3

全学教育委員会報告 6

令和3年度
 全学教育部・総合教育部行事予定表 8

令和2/令和元年度(第1学期)
 全学教育科目履修者数対比表
 (履修取消後: R2.8.5現在) 9

令和2/令和元年度(第2学期)
 全学教育科目履修者数対比表
 (履修取消後: R3.1.8現在) 11

2021年度夏季休暇における
 「全学インターンシップ」(国内)の実施に向けて
 - 学生への説明や事前指導はオンラインで、
 インターンシップの実習は可能な限り対面で
 実施予定 - 13

経済同友会と連携した
 長期インターンシッププログラムの実施 14

日誌 15

行事予定 17

目次・編集後記 18



編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大下で1年が経過しました。今号の多くの記事には、学生や教職員がこの未曾有の事態に翻弄された様子が如実に現れています。その一方で、大変な状況を打開すべく、新しいことに挑戦しながら奮闘した姿も強く感じ取れます。

数年後に今号を読み返して、あの時は大変だったなああと和やかに話せるようになっていくことを切に祈っています。

(海苔)

ニュースレター

(北海道大学高等教育推進機構広報誌)
 通算 第120号

発行日: 2021年5月29日
 発行元: 北海道大学高等教育推進機構
 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
 編集委員: ◎細川敏幸・亀野淳・飯田直弘・岩間徳兼
 ご意見、お問い合わせは◎印の編集委員まで
 電話 (011)706-7514, FAX (011)706-7521
 インターネットホームページ:
<https://high.high.hokudai.ac.jp/publication/newsletter/>